



そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園

園だよりNo. 1

2024年4月26日発行

1年のスタートの聖句

『主はすべてのものに恵みを与え、造られたすべてのものを憐れんでくださいます』

(詩編 145 章 9 節)

4月の聖句『神は愛です。』

神は愛です。愛にとどまる人は、神の内にとどまり、神もその人の内にとどまってくださいます。(新約聖書ヨハネの手紙I 4章16節より)

幼稚園での新しい生活で、おそらく、こどもたちの中でもわたしたちが想像する以上にストレスを感じているお友だちもあるだろうと思います。とくに年少さんの中には…

そのようなこどもたちにイエスさまは優しく語りかけます。「大丈夫!大丈夫!」と。

イエスさまは父なる神の愛を具体的にあらわされたお方です。一匹の失われた羊を探し出し肩に担いで連れ帰るように、一人ひとりに神の愛を示されます。(新約聖書ルカによる福音書 15章1節~7節)

その愛は、たとえ「悪い子」のときでさえ、愛する存在を見捨てたり、見限ることはないのです。(聖歌「主われを愛す」英語原詩「イエスさまは私を愛してくださいます。わたしが悪い子のときも…」)

さあ、聖十字幼稚園の新しい生活、そこにはイエスさまの愛が、いつも泉のように湧き出しています。だから、「大丈夫!」。

チャプレン 司祭いけだとおる

(まだ入院中の池田先生。早くお元気になられますように。)

認定こども園「岩見沢聖十字幼稚園」がスタートしました!

と言っても、お部屋のなかや先生たちのようす、子どもたちのようすは、幼稚園のときと何一つ変わりません。変わったことと言えばお昼ごはんのとき、給食とお弁当が混ざっていることぐらいでしょうか。でも大人の心配をよそに、みんな気にせず、おいしそうにニコニコと食べていますよ!今までと違うお部屋、先生、新しいおともだち。みんな生き生きと活発に活動するようすに、春を感じます。聖十字幼稚園で過ごす毎日毎日が、すべての子どもたちにとって、幸せなものになりますように。

園長 菊地 和子

今年の新入園さんたち

新入園さんは全クラスにいます。代表してぐりとぐらさんのようすをご紹介します。とっても1りのいいみんなが先生が「あはは。バルシューレゾーす!!」というみんなが「イエーイ!!」と大喜び。「明日はOOゾーす!」「ヤッター!!」人生enjoyの陽気なみんなです。



幼稚園を探検するときも園庭を探検するときもとっても楽しそうでしたよ

先生のお話もちゃんと座って聴こうとしているそうです。楽しみですね!

端午の節句に向けてお相撲大会

各クラスでは、毎年恒例のおもひ大会です。エルマーとリゅうせんは、さすがに本もしっかりしてきて勝負らしい勝負がくりなげられました。



体を使って遊ぶのは大事ですね。ルールもちゃんと知って、みんなも楽しんでます。

ぐりとぐらさんは、まだおすもうというおもしろいダンス? どうしていいのかわからない? がんばって



かわいらしくかたですおはすかしくてできないお友だちはさいごにみんな先生とおすもうしましたよ

こんとあきさんは、おすもうがわかっているので、自分の番がくる前にしくしく泣いてしまうお友だち、「よし!やるぞ!」とほりきっているお友だち...さあ、負けたときくちくちく大泣きする子、びっくりして大泣きする子、



涙がおちふおに天井をにらんで耐える子。

そのとき泣かなくても、数時間してから、しくしく泣く子...

兄弟姉妹が少なくなった今、お母さん毎週いい気持ちの夕理の仕方... すごいお勉強をしていますね!